

平成30年 第17回

川西市教育委員会（定例会）議事録

川 西 市 教 育 委 員 会

会議日程・付議事件	1
出席者	2
説明のため出席を求めた者	3
議事録作成者	3
審議結果	4
会議の顛末（速記録）	5 ~ 14

会議日程・付議事件

会議日時 平成30年12月20日(木) 午後2時00分

場 所 川西市役所 4階 庁議室

日程 番号	議案 番号	付 議 事 件	備 考
1		議事録署名委員の選任	
2		前回議事録の承認	
3		事務状況報告	
4	報告第14号	専決報告について(平成30年度川西市一般会計補正予算について)	

出席者

教 育 長 石 田 剛

委 員 加 藤 隆一郎
(教育長職務代理者)

委 員 服 部 保

委 員 坂 本 かおり

説明のため出席を求めた者

教 育 推 進 部 長	若 生 雅 史
こ ども 未 来 部 長	中 塚 一 司
教 育 推 進 部 副 部 長	中 西 哲
教 育 推 進 部 副 部 長 (学 校 教 育 担 当)	株 本 一 男
こ ども 未 来 部 副 部 長	山 元 昇
教 育 総 務 課 長	武 富 祥 平
学 務 課 長	志 波 仁 史
学 校 教 育 課 長	西 門 隆 博
教 育 支 援 セ ン タ ー 所 長	荒 木 浩
教 育 支 援 セ ン タ ー 主 幹	土 本 純 平
社 会 教 育 課 長	大 屋 敷 美 子
社 会 教 育 課 主 幹 兼 文 化 財 資 料 館 長	田 中 肇
中 央 図 書 館 長	村 山 尚 子
川 西 公 民 館 長	藤 井 恵 子
こ ども 支 援 課 長	岩 脇 茂 樹
幼 児 教 育 保 育 課 長	丸 野 俊 一
幼 児 教 育 保 育 課 主 幹	河 南 裕 美
こ ども ・ 若 者 ス テ ー シ ョ ン 所 長 兼 青 少 年 セ ン タ ー 所 長	増 田 善 則
公 共 施 設 マ ネ ジ メ ン ト 課 主 幹	小 林 尚 司

議事録作成者

教 育 総 務 課 主 査	四 方 田 政 樹
---------------	-----------

議案等審議結果

議案 番号	議 案 名	提 出 年月日	議 決 年月日	議 決 結 果
報告 14	専決報告について（平成30年度川西市一般会計補正予算について）	30.12.20	30.12.20	承 認

[開会 午後 2 時 0 0 分]

石田教育長 それでは、只今より、平成 3 0 年第 1 7 回川西市教育委員会（定例会）を開会いたします。

石田教育長 それでは、「本日の出席者」をご報告いたします。本日は、全員出席でございます。なお、「事務局職員の出欠」につきましては、事務局から報告をお願いいたします。

教育総務課長
（武富） 本日の「事務局職員の出欠」について、ご報告申し上げます。
本日は、全員出席でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

石田教育長 次に、本日の「議事日程」につきましては、配付しております議事日程表のとおりであります。

石田教育長 これより日程に入ります。日程第 1 「議事録署名委員の選任」を行います。教育長において、坂本委員、服部委員を指名いたします。よろしくお願い申し上げます。

石田教育長 では次に、日程第 2 「前回議事録の承認」でございますが、事務局において調製し、第 1 5 回定例会及び第 1 6 回臨時会の議事録の写しをお手元に配付しております。事務局から説明をお願いいたします。

教育総務課長
（武富） それでは、第 1 5 回定例会の議事録につきまして、ご説明申し上げます。
1 ページに会議日程・付議事件、2 ページに出席者を、3 ページに説明のため出席を求めた者、4 ページに審議結果を掲載してございます。議事録につきましては、5 ページからございまして、会議次第に基づきましてご審議いただきました経過等につきまして、調製させていただいております。

また、第 1 6 回臨時会につきましても同様に調製させていただいておりますが、非公開案件であるため、詳細な審議経過につきましては非公開とさせていただきます。

署名委員の署名については、第 1 5 回定例会については服部委員、加藤委員に、第 1 6 回臨時会については加藤委員、坂本委員にご署名を頂戴しております。

以上でございます。

石田教育長 説明は終わりました。只今の説明について、質疑はございませんか。

石田教育長 それでは、お諮りいたします。第15回定例会及び第16回臨時会の議事録につきまして、これを承認することにご異議はございませんか。

(「異議なし」の声)

石田教育長 ご異議なしと認めます。よって、議事録につきましては、承認されました。

石田教育長 では次に、日程第3、事務状況報告であります。事務局から報告をお願いいたします。

教育推進部長 (若生) それでは、1点目、教育推進部から12月市議会の一般質問についてご報告させていただきます。

12月市議会の一般質問が、12月4・5・6日の3日間行われ、18人の議員の皆さんから質問が行われました。教育委員会に關係する質問は9人の議員から出されました。

教育推進部関連では、主に10項目ございまして、1点目が市長マニフェストの教育分野について、2点目が通学に係る交通費補助の拡充について、3点目が教員の働き方改革について、4点目が小中学校のプールの遮光ネット設置について、5点目が中学校給食を早期実現することについて、6点目が通学路等における安全対策について、7点目が小中学校における北朝鮮拉致問題に關する教育の実施について、8点目が小中学校の適正配置について、9点目が子ども議会の成果と今後のあり方について、10点目が小学校の不登校に対する取り組みについてご質問をいただきました。

こども未来部関連では、主に3項目ございまして、1点目が待機児童の解消に向けた取り組みについて、2点目が保育所待機児童の解消と地域の子育て支援について、3点目がこども若者ステーションの現状と今後の方向性等についてご質問をいただきました。

いろいろな視点からご質問・ご提案をいただき、今後、検討を重ねてまいりたいと考えます。

続きまして2点目、川西市教育委員会指定研究推進事業及び各種研究発表大会についてご報告させていただきます。

11月9日、清和台幼稚園では、「自ら考え、友達と意欲的に遊ぶ幼児

を育てる」、副題としまして「～ごっこ遊びにおける幼児の育ちと教師の援助～」、11月28日、緑台中学校では、「深い学びの追求 考え・動き・活躍できる生徒の育成」、副題としまして「～学び合いの理念を取り入れた『できる』『わかる』喜びを実感できる授業の創造～」、11月29日、加茂小学校では、「社会的な見方・考え方を育てる」、副題としまして「～子どもが主体的に考え、学びがつながる単元づくり～」が行われました。いずれの研究会も、実践的な研究の成果の発表の場となり、参加した教職員のスキルアップなどにつながるものと思われま

す。また、来年1月30日、多田小学校では、「主体的・対話的な学習を通して、深い学びを生む授業づくり」、副題としまして「～自ら考え学び合う力の育成～」という研究主題のもと、研究発表会を予定しております。こちらにおいても同様に、質の高い公開授業及び研究報告になるものと期待しております。

一方、本市の指定研究事業だけではなく、校長会主催の研究発表会にも取り組んでいますので、あわせてご報告させていただきます。

10月12日は、清和台中学校において、「兵庫県中学校技術・家庭科研究大会」が行われました。11月1日には、川西南中学校において、「全日本中学校道徳教育研究大会兵庫大会」が行われました。11月7日は、「市内中学校教科全体授業研究会」が行われ、中学校の全ての教員が各教科に分かれて、授業研究を通して、その専門性の向上に取り組みました。また、同日に、川西中学校において、「阪神地区中学校社会科研究会」が行われました。

今後も、さまざまな研究発表大会を通して、教職員の資質向上に努めてまいります。

続きまして3点目、公民館の文化祭・文化のつどいについてご報告させていただきます。

各公民館では、11月中に文化の秋にちなんで、3日・4日の川西南公民館の「どんとまつり」などを皮切りに、25日・26日の東谷公民館の「東谷市民秋まつり（文化まつり）」まで、文化祭を開催いたしました。

川西公民館では、11月17日・18日に、「文化のつどい」を開催いたしました。移転後、新しいキセラ川西プラザで開催する最初の「文化のつどい」ということで、登録グループ協議会の皆さんが、大会議室等での作品の展示、キセラホールで発表会を実施していただき、盛況のうちに終了いたしました。

他の公民館については、地域のコミュニティなどと連携して、それぞれの地域の特色を出し、文化祭、どんとまつり、グリーンフェスタ、文化ま

つりを開催いたしております。来賓として、ご訪問いただいた教育委員の方々におかれましては、ご多忙の中ご観覧いただき、ありがとうございます。

こども未来部長
(中塚)

続きまして、こども未来部から、4点目の「就学前 - 小学校接続期カリキュラムの策定について」ご報告いたします。

就学前 - 小学校接続期カリキュラムにつきましては、かねてより策定に向けた検討を進めてまいりましたが、このたび、牧の台小学校と牧の台みどりこども園をモデル校・園に指定し、モデルカリキュラムの策定に向け、具体的な取り組みを進めることとなりましたので、その概要についてご報告させていただきます。

モデルカリキュラムの策定につきましては、今年度から来年度にかけて具体化に向けた検討を進めてまいります。

今年度につきましては、準備期と位置づけ、小学校とこども園の相互理解を醸成してまいりたいと考えております。

来年度につきましては、今年度の取り組みの基盤の上に立ち、相互理解をさらに深めるとともに、接続期に関する課題を抽出し、解決方を検討してまいりたいと考えております。

これらの成果をとりまとめまして、平成32年度以降には、それぞれの教育・保育現場で試行し、これをベースとして、段階的に全市域に拡大してまいりたいと考えているところです。

カリキュラムの検討に当たりましては、小学校・こども園・教育委員会の教職員で構成される検討チームを設置することとし、先日、第1回目となる会議を開催し、検討の進め方などについて協議したところでございます。

また、今後、教育・保育を相互に見学・体験し、その後、視点や狙いなどについて意見交換を行う場を設けるほか、皮切りとなる研修会を12月25日午後3時15分から兵庫教育大学の鈴木先生を講師にお迎えして牧の台小学校で開催するなど、研修の機会を設け、接続期カリキュラムに関する理解を深めてまいりたいと考えているところです。

これらの過程を経まして、教育・保育の現場で実際に役立つ「就学前の学びと育ちを小学校に的確につなぐカリキュラム」を策定し、子どもたちの健やかな成長を支えてまいりたいと考えているところです。

私から以上です。

教育推進部長

続きまして5点目、11月分の教育委員の皆様方の活動についてご報告

(若生)

いたします。

加藤委員には、第2回阪神7市1町教育委員会連合会研修会にご出席いただきましたほか、連合音楽会にご出席いただきました。このほか、県連合会会長として、新任教育委員研修会にご出席いただきました。

服部委員には、北摂里山大学の里山調査実習の中で、台場クヌギの重要性についてご講義いただくとともに、川西市のシンポジウムにおいて、川西市の重要な自然、天然記念物を紹介され、川西市の小学校3・4・5年生と続く体験学習の体系化が他市と比べて非常に進んでいることを解説いただきました。このほか、天然記念物候補地の一庫ダム湖岸のエドヒガン群落の調査を行っていただいたほか、神戸新聞社の取材に対し、川西市黒川の台場クヌギ林の重要性について説明いただきました。

坂本委員には、川西南中学校で行われた全国道徳教育研究大会、キセラプラザで行われた「いい歯の日啓発事業」にご出席いただいたほか、第2回阪神7市1町教育委員会連合会研修会、連合音楽会、清和台幼稚園で行われた市指定研究発表会、新任教育委員研修会にご出席いただきました。また、川養祭及び6つの公民館で行われた文化祭にご出席いただきました。

このほか、全ての委員の皆様にも、市長との懇談会にご出席いただきました。

主なものではございますが、ご報告させていただきます。

以上でございます。

石田教育長

事務状況報告は終わりました。只今の報告について、ご意見・ご質問等はありませんか。

石田教育長

それでは、事務状況報告については以上といたします。

石田教育長

では次に、日程第4、報告第14号「専決報告について(平成30年度川西市一般会計補正予算について)」であります。事務局から説明をお願いします。

教育総務課長
(武富)

それでは、報告第14号「平成30年度川西市一般会計補正予算について」ご説明申し上げます。

本案件は、急施を要したため、教育長に対する事務委任規則第4条第1項の規定により処理したもので、同条第2項の規定により報告し、承認を求めるものでございます。

内容は、「平成30年度川西市一般会計補正予算」のうち、教育委員会

関係予算について市長に申し出するにつき、教育長に対する事務委任規則4条第1項の規定により専決したものでございます。

議案書の2ページをお開きください。平成30年度予算において、11月27日付で専決第14号として補正予算の専決処分が行われました。

それでは、議案書の3ページをお開きください。平成30年度12月補正予算明細書によりご説明申し上げます。

まず、歳出でございます。

NO.1、生涯学習費の文化財事業負担金、補助及び交付金で2件補正予算を要求しております。1行目の補正につきましては、大阪府北部地震、平成30年7月豪雨、台風20号、台風21号により被害を受けた国指定史跡多田院の災害復旧に当たり、国、県とともに多田神社に対して補助を行う必要があるため、200万6,000円を増額しようとするものです。また、2行目の補正につきましては、台風21号により被害を受けた国指定重要文化財多田神社の災害復旧に当たり、国、県とともに多田神社に対して補助を行う必要があるため、15万2,000円を増額しようとするものでございます。

続きまして、4ページをお開きください。債務負担行為補正でございます。

学校等文書集配業務としまして単年度で288万5,000円を、職員肝炎検査業務としまして3年間で12万3,000円を、保育所、認定こども園、幼稚園の廃棄物処理業務委託としまして単年度で407万6,000円を、認定こども園、幼稚園、小・中・特別支援学校の消防設備保守、空調保守、プール循環装置保守など施設設備保守管理業務委託として単年度で1,047万3,000円をそれぞれ限度額として設定しようとするものでございます。

これらの業務につきましては、平成31年4月1日以降の業務であります。平成30年度中に入札を実施し、契約する必要があります。この契約の担保として、平成30年度中に、債務の上限額を議会の議決により設定しようとするものでございます。

以上、平成30年度12月補正予算の説明とさせていただきます。ご承認賜りますようお願いいたします。

石田教育長

説明は終わりました。只今の説明について、質疑・ご意見等をお伺いします。質疑・ご意見はございますか。

加藤委員

補正を要求するときの理由は、必要があるから理由がつけられるんです

けれども、額というのは、何かしら決まりはありますか。例えば5,000円の補正はしないと思うんですね。するんですかね。内容があったら5,000円でもやる。

教育総務課長
(武富) 特段ルールというか、額においてのルールというのはございませんが、慣例的に5,000円での補正というのは、通常は組まない状況でございます。事業内でのやりとりというあたりで対応というのが通常でございます。

加藤委員 大体のあれはあるんでしょうね、きっと。市の財政状況に応じて。じゃないかなと思うんだけどね。いつもだから、ここでも15万2,000円出ると200万出てますでしょう。3ページで。そうかと思えばほかの理由だけで終わる場合もあるから。わかりました。ありがとうございます。

石田教育長 よろしいですか。

加藤委員 続きまして。4ページの債務負担行為の補正の件なんですけれども、これ職員の肝炎検査業務だけ3カ年にわたってますよね。それは入札がその3カ年一遍での入札になるからという意味ですか。

教育総務課長
(武富) 中身的には県費負担教諭の養護教諭に対しましてのB型・C型肝炎の検査を行うものでございまして、ある程度検査内容、人数等は固定化されておるところもございまして、市の職員課で行っております健康診断料とともに合わせて入札を行うという形になっておりますので、今回3カ年での長期継続契約という形で予定しております。

加藤委員 ということは、保健センターでやってる分なんかも同じように3カ年ずつの区切りでやってるということですね。

教育総務課長
(武富) はい、3カ年ずつでっております。

石田教育長 よろしいですか。

加藤委員 その下の段の廃棄物処理業務委託に関してですけれども、処理業者は幾つかあると思うんですね。それに関しては市のほうからも決まりがあると

と思いますが、ばらけてるという言い方はおかしいかな、1つに集中してないかなというのはどなんぐあいでしょう。できる場所は何かあると思いますけど。川西市内でも10社どころじゃないくらいあるんじゃないかな。

幼児教育保育課長
(丸野) これは入札にかけていくわけですが、入札の条件としましては、処理の許可を持っている業者ということで、市内業者ほうからの入札になります。

加藤委員 まとめて入札ですか。例えば幼稚園なら全園にわたってる。

幼児教育保育課長
(丸野) 施設をまとめて発注しますと安くなりますので、幼稚園、保育所、認定こども園まとめて発注いたします。

加藤委員 廃棄物処理についてなんですけれども、事業所の廃棄物処理になりますよね。ということは、まず一番注意しなくちゃいけないのは、普通の回収ごみを、例えば園の中で出たものに関して、普通のところに捨てては違反になるんですね。完全に。多分お弁当もだめだと思うんだけどな。お弁当のかすもね。だから事業所ごみとして出さなくちゃいけないから、結構罰則厳しい。廃棄物に関してはね。だから、そういうことは外では捨てないように徹底しておかないと、帰りに持って出るわとって、ごみの日やからみたいな話になると、これアウトになる可能性が高い。

それともう1点、廃棄物処理業務の中に、例えば感染性廃棄物の処理もあるんですよね。我々が、例えば僕の仕事で捨てるときには感染性廃棄物を区別しなくちゃいけないし、それを扱える業者と扱えない業者がある。今回の場合は余り関係ないと思うんだけど、例えば養護学校とかで、ここには今回入ってないけれども、そういうことが出たときには、多分その準備は、医療廃棄物として感染性廃棄物を処理できる業者を選んでも思うんだけど、その辺のところまで考えたほうが。ただ血液がついてるから感染性廃棄物じゃなくて、結構決まりがちゃんと決めてある。兵庫県も出してるから、一回確認しといて、何かしらならないように気をつけてほしいと思います。

以上です。

石田教育長 ご意見ありがとうございます。各校園所、もう一度職員のほうにその辺は徹底させていただきたいと思います。

ほかありますか。いいですか。

私から、歳出のほうに出てました多田神社の被害状況について、ちょっと詳細がわかればお願いできますか。

社会教育課主幹兼
文化財資料館長
(田中)

多田神社の自然災害によります被害の状況でございます。まず、大阪府北部地震では、築地塀の各所で瓦が落下したりずれたりしました。それから、御廟所の玉垣にひび割れが起きたり傾きが生じました。

それと次に、平成30年7月豪雨では、築地塀の各所で漆喰が剥落いたしました。

それから、台風20号ですけれども、御廟所北側築地塀に木の枝が落下してしまいまして、屋根の一部が破損しました。築地塀の各所で漆喰の剥落、瓦の落下が生じました。

それから、台風21号ですけれども、御廟所東側築地塀に樹木が倒れまして、築地塀の屋根が破損しました。築地塀の各所で漆喰の剥落、瓦の落下が生じました。それと、台風21号のときには樹木が倒れまして防災設備の電気設備が破損しました。

被害としましては以上でございます。

石田教育長

ありがとうございます。そういうふうな大きな被害が出たということでこのような補正歳出となっております。

加藤委員

修繕にはどのくらい時間かかりますか。当然年度をまたがないのはここに出てるからわかるんですけども。

石田教育長

修繕の状況について。

社会教育課主幹兼
文化財資料館長
(田中)

工事につきましてはこれからということになります。年が明けてからの工事の着手という予定になっておりまして、大体3月ぐらいまでかかるような予定でございます。

以上でございます。

石田教育長

この間、別用で多田神社に行かせてもらって直接お話を聞いても、業者もなかなか手薄になって見つからないような状況もあって、なかなか補修に時間がかかるというのは報告受けております。

ほか何かご質問ありますか。よろしいですか。

石田教育長 それでは、お諮りいたします。報告第14号につきまして、これを承認することにご異議はございませんか。

(「異議なし」の声)

石田教育長 ご異議なしと認めます。よって、報告第14号につきましては、承認されました。

石田教育長 では、以上で本日の議事は全て終わりました。

石田教育長 次回の定例教育委員会は、1月24日(木)午後2時から、庁議室において開会の予定です。

石田教育長 これをもちまして、第17回川西市教育委員会(定例会)を閉会いたします。お疲れさまでした。

[閉会 午後2時24分]

以上会議の事項を記録し、相違ないことを認めましたので、ここに署名いたします。

平成31年1月24日

署名委員 坂 本 かおり

服 部 保